

八半（聯合總理）

ヨリヨリノニ學業ヘ更ニモトナ用イ
想望テアシル事並ニ此義セシムニハ當否ニ論スル事、甚而勞作
ニ對ヘ斯西ヘ國半十日ハソニセリ、斯ニハ同點ニ今制勞作ト出
小田等ノ威キヘ御咎其セリト思ヘハヌク辨問ニコトナムセ也
此場合ニヘ經ニ也及シニヤウケラレテハ其常識ニ異セズ
イセタムシセ時ノリ國半セ詮行ナヨナ律體スルセ計合セ長江ア
大細體ナシヤ解説ノリ俱合ヘミ黨内モニセラセ一マ體裁ニ羅
ハ財ニセヒヤセルセ今制ノ詮ノ外出モニナト辨空ハ日本モ水
表セ出洲ナシトヘキ體裁即想望テハ斯等ヘ平半百耳サテ
「意深テハ斯大辯音委員會ニ出陣スル資格セ沐スル與聯合ヘウ
表妹君臨是

ハクモ酒席セヤセ

財團法人協調會大阪支所

「本書記約翰ナ幹部ヲ決議文並ニ聲明書ヲニ賦ニ委焉ニソレヲ配
布シテ貢安達メ」

赤松書記長

「被等ノ決議文並ニ聲明書ハ支配階級ノ番大ガ作製シタ様ニ思
カシル小岩井君タバインノ如キ替イテアルノハ實ニ滑稽ダア
ハソルラ大歎耐難ニ助タル必要ガナイガ一蹴スル意味ニ於テ
配布スルナ沙汰余君ノ意見ニ賛成スル」

議此長吟ニハ詩集申セ給

由都敷カア諸ヨ多タナイカラ書記ニ朗讀シテ貢フコトニスル」
河野書記ハ次ノ決議文並ニ聲明書（大阪金屬労働組合、全大阪
木材労働組合）ヲ朗讀シテ

決議文

一九三〇年八月二十九日勞働黨大阪府支部聯合會ノ名ニ於テ開
催ナル可キ擴大執行委員會ハ支配階級ノ手先トシテ支部聯合會